

令和4年度 高田保育園自己評価

A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

保育園の計画と編成と実施に関する評価

項目	内容	評価	意見・改善策	
保育目標について	(1) 保育園目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	A	全職員で園の理念・方針・目標を年度初めに確認し合い、共通理解をしている。また、職員会議を開いて、その都度、情報共有を図ってきたが、もう少し園の目標を明確化させてどのクラスも共通して取り組めるようにしていく必要がある。	
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか	A		
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A		
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	A		
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B		
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	指導計画を立案するために、前月の子どもの姿をクラス内で共有し、次月の保育設定を考え計画を立てていくことができた。気になる事や問題点を職員間で話し合ったり、意見をもらったりすることで、保育の見直しが図れた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	A		
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	A		
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	A		
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	A		
	(6) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	A		
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	B	コロナ禍の中でも、内容を検討し子どもたちの日頃の様子を身近に感じてもらえるように、との思いで行事を行った。保護者の方にも感染対策に協力を得ながら行い、子どもたちの成長を身近に感じる機会を持った事は良かった。行事を行う時期などももう少し検討する必要があった。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A		
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	A		
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A		
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	A		
運営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	A	クラスごとにそれぞれの立場的な役割を話し合いながら、連携をとりながら子どもたちと向き合い安全保育に努めた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
		(3) 職員の配置は適材適所か。	A	
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	A	
運営・組織	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	A	会議を効率よくできるように事前に資料や課題提起をすることで、各クラスの意見を集め、検討することができた。職員間のコミュニケーションをとることがさらに大事だと思う。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	B	
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	B	
運営・組織	年齢別クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	A	年齢別に目標を設定し、丁寧に関わり、安心安全な保育に努めた。同年齢でも月令や情緒面で個人差があるので、その都度関わりを職員間で話し合い対応していくことができた。今後さらに個別指導が求められるので保育
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に設定してしているか。	B	
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか	A	
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	A	

運 営 ・ 組 織	ク ラ ス 運 営	(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B	内容を見直し、共通理解を図っていきたい。
		(6) 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	A	
	保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか。	A	保育室内外の消毒、子どもたちへのマスク着用や手指消毒は習慣化し行っている。避難訓練や交通安全指導を行い意識付いている。門入り口でのインターフォン使用の受け入れ体制により安全対策が強化された。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A	
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	A	
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域・関係機関等と連携を図っているか。	A	
(5) 不審者に対する周到的配慮を行っているか。		A		
研 究 ・ 研 修	園 内 研 修	(1) 研修テーマは、保育目標の具現化につながるものであるか。	A	園内研修は痛ましい事件・事故のニュースをうけて、職員全員で考え、意見を出してもらい、保育の振り返り、見直しをしてよりよい対策を考え実施していったことは良かった。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	A	
		(3) 研修の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	A	
		(4) 研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	B	
	園 外 研 修	(1) 各種園外研修会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	B	コロナ禍で研修がなかったり、オンライン研修になってしまったりした。今後、学ぶ機会が増えていくとよい。
		(2) 各種園外研修会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	B	
情 報	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報をご適切に取扱っているか。	A	適切に処理をすることができた。	
	(2) 知り得た情報等の守秘義務を果たしているか。	A		
施 設 ・ 設 備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	毎朝の点検、遊ぶ時にも遊具やおもちゃの破損がないか確認を行っている。また、大型遊具は定期的に業者に安全点検を実施している。	
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	A		
	(3) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	A		
出 納 経 理	(1) 各種会計を適切かつ適切に処理しているか。	A	福祉会計の会社にサポートを委託している。	
開 か れ た 保 育 所 づ く り	家 庭 ・ 地 域 社 会 の 連 携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日程等を設定しているか	C	コロナ禍なので地域の方との交流ができなかった。 地域の方のご好意で大根堀り、人参堀りを体験できたことはよかった。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
		(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	A	
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B	
	子 育 て 支 援 の 推 進	(1) 地域の保育園として、園庭や保育室等を開放しているか。	B	コロナ禍ではあったが、見学に来られた親子さんには園庭で遊んでもらうことができた。園庭はいつも開放するようにした。 育児相談は電話や送迎時に対応したり、時間をくり行っていた。また、気になる子どもの対応は、専門機関と連携してきた。
		(2) 地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	A	
		(3) 職員による育児に係る「育児相談」は充実しているか。	B	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	B	
	情 報 発 信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	A	コロナ禍で生活参観が少なかったため、子どもたちの写真をクラスだよりに載せ見やすく園生活が分かるよう工夫した。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の情報誌や児童施設等に対して周知しているか。	A	
外 部 の 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	/	ご指摘を受けた事は改善に努め努力している。	
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			A